



外出自粛の楽しみ

新型コロナウイルスのおかげで、すっかり閉じ籠っている。4月に入って以降、都心に足を運んではおらず、仕事はすべてメールと携帯電話、時にテレビ会議で何とかこなしている。したがって電車は勿論のことバスにも乗ってはいない。外出するのはアルコール類の買い出しと運動不足解消のための散歩ぐらい。夕方、人気が少なくなった頃に小金井公園を往復するだけ。1時間ちよつとで7、8千歩がせいぜい▼これまでは外で飲む割合が高く、家で飲むのは週1回あるかないか。それが100%家での晩酌に代替。外ではさしつさされつで、すぐに5、6合は飲んでしまうが、家族の監視の下、缶ビール1本に、大きめの盃でワインか日本酒を1杯だけ。物足りなさは拭えないが、体のためにはかえっていい、と自らに言い聞かせつつ。何よりも飲んでから自宅まで帰ることを考えると楽であるのは確かだ▼外出自粛で見つけた楽しみもある。ITの操作は苦手この上ないが、アシストを得てオンライン飲み会に挑戦。隔月で開催していた子どもの田舎体験教室も中止しているが、ボランティアでよく足を運んでくれる親たちと一緒に飲み会を実施。子どもたちが出入りしたり、はじめての親が来たりして、案外じっくりと話せる時間は少なく、あらためて濃密に懇談することができた▼もう一つがUチューブに、それこそ純邦楽も含めてたくさんの曲、演奏が入っていることを発見し、スマホ用のスピーカーをネットで購入。自分の好みの琴や三味線の相手方を探し出し大音量で流しながら尺八での合奏。この4月の演奏会も中止となったが、それをカバーしてあまりあるほどに、大舞台で演奏している感覚。一人で悦に入っている。ただし、周りはさぞや外出自粛を迷惑がっていることだろう。

(土着菌)